

《断熱気密の原理原則から高度な応用まで》

在来木造の新しい高断熱高気密標準工法と 超省エネ住宅の設計施工

■この研修会は
CPD認定講習会です。
(予定)

高断熱住宅技術セミナー



講師紹介



1985年在来木造住宅の高断熱技法を発表。以後断熱耐震同時改修、「燃費半分で暮らす家」(Q1.0住宅)技法等を開発。全国700社の新住協会員を技術指導している。

(社)新住協代表理事

鎌田 紀彦

室蘭工業大学 名誉教授

プログラム

1. 在来木造の新しい高断熱高気密標準工法

プレカット、剛床、壁耐力面材など近年の在来木造工法の変化に対応する、最新の断熱工法を紹介します。省令準耐火にも対応し、付加断熱無しで6~7地域ではQ1.0住宅も可能です。新住協がオープン工法として公開しています。

2. 超省エネ住宅(Q1.0住宅)の設計施工

Q1.0住宅とは、全室暖房で省エネ基準住宅に比べて暖房エネルギーを半分以上(4地域は45%)にする省エネ住宅です。Q1.0住宅の設計に用いる暖房エネルギー計算プログラムQPEXを使ってサッシやガラスの選択、断熱厚さの決め方など具体的な設計手法を解説します。

3. 暖房エネルギー削減手法と暖房設計手法

床下放熱式エアコン暖房など

4. 断熱耐震同時改修

住宅の基本性能である耐震性、断熱性を向上させるローコストな工法を紹介。設備改修の通常のリフォームも合わせて300~500万円の予算で断熱耐震改修を可能にします。

- 日時 2017年9月28日(木)
- 会場 ビッグパレットふくしま
コンベンションホールA
電話024-947-8010
- 時間 13時~17時(12時30分開場)
- 受講料 3000円/1名(事前振込)
- 定員 100名
- 申込み 裏面

【お問い合わせ・お申し込み】

022-796-7501

<FAX> 022-796-7502
<メール> npo.shinjukyo@gmail.com

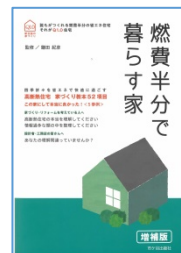
主催 一般社団法人新住協
(新木造住宅技術研究協議会)

後援 硝子繊維協会

☎980-0014 仙台市青葉区本町2丁目1-8
<電話> 022-796-7501
<メール> npo.shinjukyo@gmail.com

ー関連資材機器紹介展 12時30分~

- 断熱気密関連部品 ●最新熱交換換気
- 開口部 断熱窓/玄関 他 約10社予定



関連図書・技術資料の販売もします。

詳しくはHP 新住協 検索

9月28日(木) 高断熱住宅技術セミナー参加申込書

FAX 022-796-7502 または ✉ npo.shinjukyo@gmail.com まで

		☆11桁CPD番号
会社名		
参加者名1		
参加者名2		
FAX		
MAIL		
連絡先(携帯)		

☆11桁の建築士会CPD番号をお持ちの方は、あらかじめご記入ください。

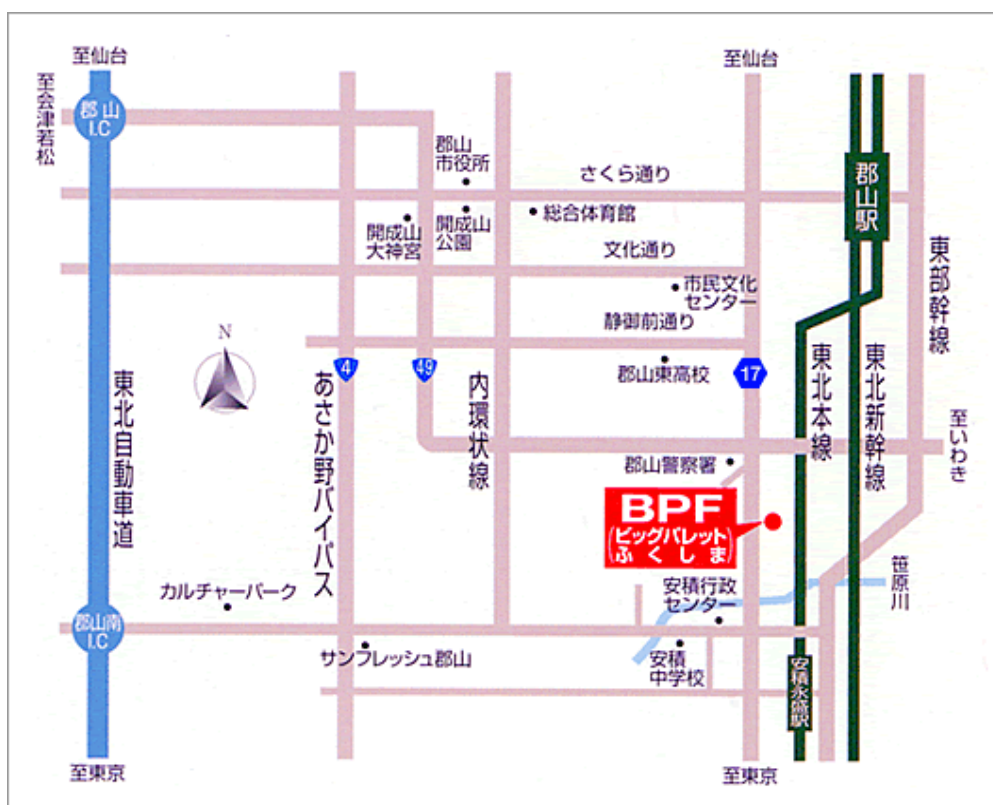
※申込書受領後、受領兼請求書をお送りいたします

※申込締切：9/15 但し、定員到達時、締切ことがあります

◆◆◆ 会場アクセス ◆◆◆

〒963-0115 福島県郡山市南2丁目52番地

024-947-8010



①東北自動車道「郡山南インター」から約7Km、
車で約15分

②郡山駅からバスの場合

JR郡山駅西口「1番乗り場」から乗車、
バス停「ビッグパレット」下車
所要時間：約15分
片道運賃：300円

※(栄町)柴宮団地行き以外
にご乗車下さい

それ以外は全て当館を経由
いたします。